

平成24年 第1回 熊野町議会定例会（3月）

一般質問通告一覧表

No. 1

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 南田議員	一括方式	受迫溜池について	平成元年の中学校プール建設に伴う事業において、町が法的手続きを行ったために起きた契約で不明な点があるため、町長の説明を求める。	町長
2. 渡議員	一括方式	道徳教育関連について	<p>平成23年3月11日、熊野町の3月定例会中に東日本大震災が発生しました。悲惨で驚嘆な事柄を取り上げさせていただきたいと思います。宮城県南三陸町の役場職員遠藤未希さん（当24歳）三浦亜梨沙さん（当24歳）が防災無線で町民に避難を呼び掛け続け、津波の犠牲者で殉職されました。そのテーマを掲げて平成24年4月から、埼玉県の公立学校1,250校（小、中、高）で道徳の教材“天使の声”というタイトルで作成されました。遠藤さんの父母は「娘は自分より人の事を大切にする娘であった。使命感や責任感、社会で貢献する心（公僕精神）又、命の大切さが伝えればいい」と涙を流されました。未希さんの出棺の時、雨も降っていないのに、西の空にひとすじの美しい虹がかかったそうです。質問いたします。</p> <p>職員の殉職に対し、命の尊厳等、どの様に感じられていますか。平素から町職員に対し、どのような対応を図られていますか。</p> <p>道徳教育について、普段からどのような教育をされているか、お尋ねいたします。</p>	町長
		平成24年度予算について	平成24年1月24日に通常国会が召集され、社会保障（年金、介護、雇用）と税の一体改革を掲げ、消費税の増税を2014年に8%、2015年10月に10%に増税する事に対して、国民は増税する前に何かやる事はないか、国会議員の定数削減、国家公務員の給与7.8%削減等、自ら身を削らないと国民は納得しない。	

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2. 渡議員	一括方式		<p>相変わらず霞ヶ関は変わらず、民間の丸の内界限は厳しい円高の中、変革している。国民は政党の冷えきった混迷する政治に、うんざりしている。又、地方議員に於いても、民意の声は全く以って同じである。町の24年度の予算は73億と聞いております。町の財政について、住民の方からは、近隣の市町の財政に比較して、まだ余裕があり、心配しなくてよい。又、逆に世の中は疲弊している経済社会に不安で安心出来ない。私は後者が押し寄せてきていると言っても過言ではないと思う。質問いたします。</p> <p>毎年、就労人口が減少する中、自主財源の見込、推移をどのように見ておられるか。又、固定資産税も減収の見込みであると思われるが、この様な厳しい状況の中、財政運営をどのように考えられますか。</p> <p>民主、自、公の3党合意で公務員の給与削減を行い、東日本大震災の復興財源として活用を計画され、厳しい財政運営となっておりますが、町として今後の見込（交付税の削減）について、どの様に考えていますか。</p>	町長
3. 藤本議員	一問一答	23年度の一般質問について	<p>プレミアム商品券の発行の予定は。 町内巡回バスについて。 私道の補修について。 以上の質問を、昨年の定例会において問いかけた。その後の状況を問う。</p>	町長
		町民協働について	<p>2月22日、皇帝ハイツ老人集会所にて地域の住民が集まり小さな催しを行い、総勢40名前後が集まった。ことの起こりは昨年の10月に、一人住まいのご高齢者の孤独死であった。そうした中で、皇帝ハイツ有志の方が相談され、「呉地5丁目つどいの会」を作られ行動に移された。内容を聞けば、家にある物を持ちよりお茶を飲み、映画を観たりと3時間あまりを楽し</p>	

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
			く過ごされたようである。さて、町では町民協働という、お題目で自立を促しているが、ただ単に町民の集まりでも、場合によっては補助金、助成金を出し、真の意味での町民協働を促進すべきと思うが、執行部としてどのように考えるか。	町長
4. 沖田議員	一問一答	保育事業について	現在熊野町においては、育児休業の対象児童が満1歳に達するまで、3歳以上の乳幼児は継続して保育をしていただくことができると定められていますが、正規雇用の方のみが対象となっており、非正規雇用の保護者の方の大きな負担となっております。正規、非正規と区別することなく対応していただくことはできないでしょうか。	町長
		感染症対策について	保育園欠席者、発症者情報収集システム「保育園サーベイランス」を導入していただくことはできないでしょうか。	
5. 大瀬戸議員	一問一答	里山道の有効利用について	<p>雇用促進事業によって本町の北部、城山の稜線一体が伐採された。折からの登山ブームで、これは効果的な観光資源と考える。次の提案で活性化を図りたいが、どのように考えるか問う。</p> <p>ゆるぎ観音と筆の里工房は隣接している。これをつなげてハイキングや散歩の帰りにでも立ち寄る工夫をしたらどうか。</p> <p>広島市はハイキングルートとして積極的に整備しているが、熊野側のアクセスを案内していない。広島市や海田町と連携をとってアピールしたらどうか。</p> <p>熊野側の登山口は他に数か所ある。駐車スペースを確保し、ルートの下草を刈るなどの整備はできないか。</p> <p>小学校の課外授業などに里山登山を取り入れ、もっと故郷の山の認識を持たせてはどうか。</p>	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6. 民法議員	一括方式	筆の都として魅力を高めるための施設整備について	平成6年に筆の里工房が開館して以降、新たな観光交流的な施設が整備されていない。観光客の町内滞在時間を延長するため、また、地域資源の活用ということで、「彼岸船」を常時展示できる施設を整備して、町の情報発信の場とすることで、更なる熊野の魅力アップを図れないか。また、筆の里工房を訪れるとレストランはあるが、予約などで満席の場合が多い。館内又は付近に飲食のでき、気軽に休憩のできる場所を設置できないか。	町長
7. 時光議員	一括方式	人工透析病院の誘致について	町有地を貸与する方向性について。 既存の透析病院へのアプローチは。 呉市等周辺行政との連携は。 実態把握のため、透析病院やシャント手術を行う機関病院の調査は。 町有地の貸与以外の町行政としての支援体制は。	町長
8. 山野議員	一括方式	平成24年予算編成において国保特別会計について	来年度の予算編成の時期に、他の市町において「国保特別会計ピンチ」税引き上げなどの財源不足の記事に最近多いが、本町に於いての24年度国保特会の状況はどうか。 収納率はどうなっているのか。 医療給付費の増加による財源不足は。 前期高齢者の増加状況はあるのか。 医療費削減の為の新たな施策はあるのか。	町長
		法政大学との地域活性化の事業について	官学経による新しい取り組みと聞いているが、どのような施策が期待できるのか。 何故他の大学でなく、法政大学と共同で行うのか。	